



# バンコク便り



## 1. はじめに

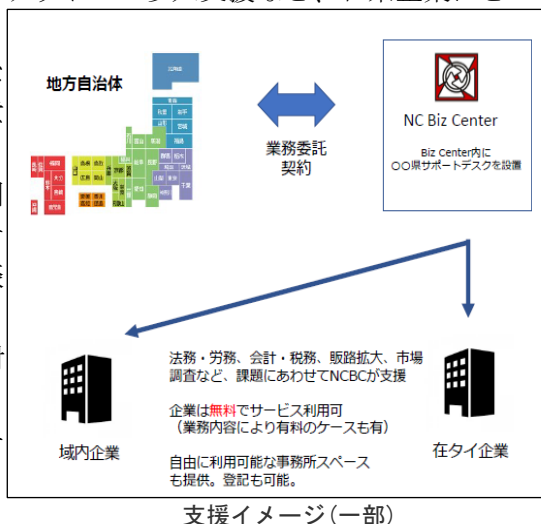
タイ国内においては、新型コロナウイルス感染者の減少に伴い、9月1日より規制緩和が実施されています。厳格最高管理区域（ダークレッドゾーン）においては、夜間外出禁止や在宅勤務要請が継続されているものの、一部の商業施設や公園などは利用が可能となりました。しかしながら、店内での飲食は再開されたものの、アルコールの提供は行われず、店舗によってはテイクアウトやデリバリーのみに対応するなど、コロナ前の状況に戻るまでは少し時間がかかりそうです。

## 2. 当地ビジネス情報（タイでの事業展開をサポート！NC BIZ CENTER）

日本国内最大級の製造業マッチングサイト「エミダス」を運営するNCネットワーク（本社：東京都）のタイ拠点であるNCネットワークアジアは、タイでNC BIZ CENTER (THAILAND)を設立しました。※NCネットワークアジアは、製造業に特化したビジネスマッチング支援業者でタイ等で「ものづくり商談会」を主催しており、当行も2020年より共催しております。

同社は、製造業に強みを持つNCネットワークグループのほか、大手ローカル企業とのネットワークを有する日系企業とタイ企業とのマッチング支援企業、海外進出や会計のコンサル会社計4社が連携して設立されました。それぞれの強みを活かし、タイ資本提携先の発掘やローカルマーケットへの参入支援など、日系企業にとっては特に障壁が高いとされる事業展開へのサポートが期待されます。

各種相談業務として、貿易・投資や会計・法律相談、進出手続きなど、幅広い対応が可能です。特に調査・マッチング支援では、得意分野である製造業および小売・卸売の一部（食品・日用品・農産物系）を中心に、個別商談会やビジネス・観光セミナー、ミッション団の企画運営などにも対応できます。また、同社内には、各自治体のサポートデスクも設置可能で、同社職員が自治体や企業に代わって相談を受け付けたり、タイ出張時に利用可能なフリーデスクや、セミナー、常設展示・商談スペースの提供、タイに駐在員事務所設立を検討する自治体や企業には、事務所登記が可能な個室も提供されています。一般的な支援サービスに留まらず、個々のニーズに合わせたオーダーメイドのソリューション提供を強みとしており、今後、当行では、様々な場面で連携の可能性を模索して参ります。



## 3. 現地トピックス（海外在留邦人等を対象としたワクチン接種事業）

8月1日より海外在留邦人等を対象とした成田・羽田空港でのワクチン接種事業が開始となりました。タイ国内における外国人のワクチン接種の遅延や病床逼迫とも相まって、タイ在住者においては予想以上の利用者となっており、私も本事業で一時帰国し、山形でこの原稿を執筆しているところです。日本の水際対策は、9月20日から緩和され、タイから到着した際の強制隔離（3日間）は無くなりましたが、海外から出国する際のPCR検査（72時間以内）や日本到着後14日間の自主隔離等は引き続き義務付けられています。数時間もかかる入国手続きや毎日の所在確認・健康状態報告義務など多くの手間はかかりますが、確実にワクチン接種ができる本事業に対し安心を感じています。

今回の一時帰国で驚いた点は、普段は多くの人で溢れるスワンナプーム空港において大半の店舗が営業を行っておらず、怖いくらい静かな様子だったことです。一部のお土産コーナーを除き飲食ゾーンも閉鎖しているためフライトまでの待ち時間は非常に長く感じました（なお、各航空会社や有料ラウンジは通常通り営業しています）。晴れて日本に入国することができましたが、今後、タイに戻るためのハードルはまだ高いと感じています。強制隔離が無くなることで観光・ビジネス往来が復活すると思われ、早期の規制緩和を期待しているところです。



閉鎖されている免税店

【本件に関する連絡先】 営業推進部 地方創生室 石井・軽部・高橋 023-626-9050

【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム（在バンコク）